平成29年9月29日

地域コミュニティ賑わい部会

~自治会•町内会加入促進~



このパワーポイントでは、

- 地域コミュニティ賑わい部会のねらい
- ・昨年の議論とまとめ
- 今年度の議論
- 今日のワークショップの流れ

をご説明したいと思います



地域コミュニティ賑わい部会からのメッセージ

今日、情報や物が容易に得られるようになり、私たちを取り巻く社会はとても便利になりました。

一方で、人との直接的な関わりが減り、"町内会に入ることが当たり前"、"隣に住んでいる人のことは知っているのが当たり前"という考え方が、馴染まない人も増えてきました。

「人と人のつながり、関わりは必要??」

普段当たり前に、"住みやすい"と思っているまちは、町内会の活動(清掃、見守り、防犯)などにより成り立っています。また、家を出て近所の人と交わす挨拶で、1日が気持ちよくスタートできることもあります。

豊かな暮らしの実現には、人との関わりや地域との繋がりが、これからも大切です。



しかしながら・・・

地域コミュニティに関わる私たちが"町内会に入ることが当たり前"という考え方に固執していては、思いは掛け離れていくばかり・・・

急速に変化する社会に柔軟に対応していく時期がきているのではないでしょうか。



そこで、昨年の地域コミュニティ部会では・・・

地域コミュニティ賑わい部会での取組

第1回(10月27日)

〇各学区の<u>町内会加入率・未加入者の声・加入率アップ</u>に向けた取組事例を共有しました。

第2回(1月12日)

〇新しく北区に転入される方 , 町内会に入っていない方 (大学生及びマンション住民を除く)の加入率アップに向けた 取組について議論しました。

昨年の議論のまとめ

1. 地域の取組

- 〇学区が1つにまとまる事業やイベントなど、魅力ある 学区づくりを進める。
- 〇挨拶を行うことや情報発信など、できることから実施する。

など

2. 地域と北区役所が連携する取組

- 〇北区役所が作成するビラ等に町内会の役割や行事を 掲載する。
- ○転入者向けのチラシに連絡票を添付し、地域の方へ 橋渡しを行う。

など

今年は・・・

今年の議論

■対象 : 町内会を抜ける人 / 未加入者の人

負担を感じている人

高齢者

マンション住民

大学生

■2回のワークショップの内容

本日・・・〇対象者の思い・地域の活動を理解する

11月・・・〇他地域の取組の紹介,

取組アイディアの検討

本日のワークショップの流れ

現状把握に徹してみる

ステップ①

当事者の思いを知る(35分/共有5分)

ステップ②

地域での取組を探る(15分/共有12分)

11月・・・他地域の取組の紹介, 取組アイディアの検討

ステップ① まずは、対象者の思いや現状を想像する。



ステップ② 地域での取組を知る。

実は受け入れ態勢ができていないかも?!

町内活動を知らない。



そもそも・・・

(地域の現状)

マンションには回覧板は回していない

子ども連れで会議に 出られない

町内会としてマンション を対象としていない

テーブルによって、テーマが分かれています。

【既存加入者の退会防止に向けて】

テーブルA

負担感を持つ人

負担感役3人

テーブルB

負担感を持つ人

負担感役3人

テーブルC

高齢者

高齡者役3人

【未加入者の新規加入に向けて】

テーブルD

マンション住民

住民役3人

テーブルE

大学生

大学生役3人

テーブルF

大学生

大学生役3人



同じテーブルにはいろんな方が居ます。

* 現在, 地域で活動している人には, 改めて当事者に思いを馳せ, また, 地域の実情を教えていただきたいです。

* 活動していない人には、立場や年齢を超えて沢山意見を出していただきたいです。

では。始めてみようと思います。

1 当事者の思いを知る

まずは・・



当事者の思いを掘り下げてみましょう。



1 当事者の思いを知る

それでは・・



テーブルで出た意見を、紹介してもらいます。



2

地域での取組を探る

15分

次に・・・

先ほど話し合ってもらった当事者の思いについて、今現在地域で取り組まれていることや取組を通じて悩んでいることをテーブル内で共有してみましょう。



2

地域での取組を探る

最後に・・



テーブルで出た意見を,

他のテーブルの人に発表してみましょう。







第2回目のワークショップは,11月27日に開催する予定です。

次回は、他地域の取組事例を紹介し、地域で出来る取組のアイディアについて話し合いたいと思います。

本日はありがとうございました。



